

=====
統計メールニュース No.949(2017.6.28)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

=====
【本日の公表データ】

■平成 27 年国勢調査 従業地・通学地による人口・就業状態等集計結果

従業地・通学地による人口・就業状態等集計は、全ての調査票を用いて、従業地・通学地による人口の構成や現在住んでいる市区町村と従業地・通学地の市区町村との関係などを集計したものです。

この結果によって、昼間人口や昼夜間人口比率などを把握することができます。

○昼夜間人口比率について

都道府県別にみると、東京都が 117.8 と最も高く、埼玉県が 88.9 と最も低い

市区町村別にみると、東京都千代田区が 1460.6 と最も高く、宮城県七ヶ浜町が 68.6 と最も低い

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/index.htm>

=====
□調査へのご理解・ご協力をお願いします。

—あなたの回答で見えてくる、より良い暮らし。— (広報動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=NBu76SSnc4I>

=====
配信先の変更・配信中止など

<http://www.stat.go.jp/info/mail/index.htm>

ご意見,ご感想,配信に関するお問合せなど

stat_m-news@soumu.go.jp

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関する Q&A

<http://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.htm>

=====
このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp